

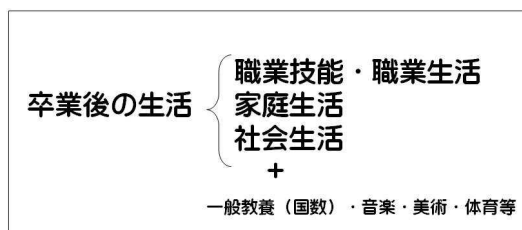
# 生活単元学習から社会生活へ

## ～新教育課程の編成～

小出特別支援学校川西分校（高等部） 佐藤 正高

### 新教育課程編成の視点

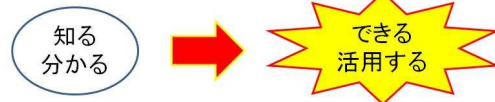
卒業後の『一人暮らし』をイメージ



### 指導の重点（ねらい）

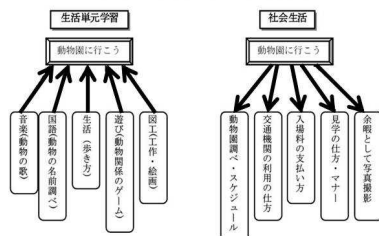
地域生活（職業生活・社会生活・家庭生活）において、家族や社会の一員として、人と関わりながら、主体的、自立的な生活をするために必要な力（意欲・知識・態度・技能等）を育てる。

キーワードは『実践力の育成』



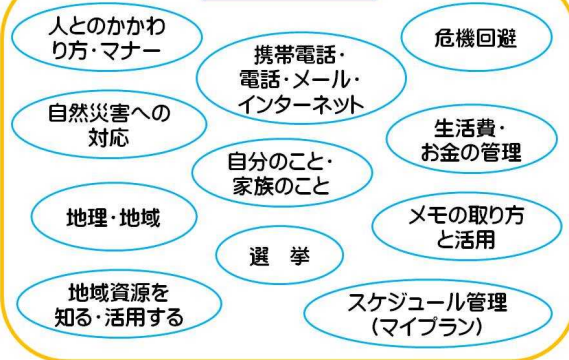
### 単元・指導の工夫①

#### 新旧 指導形態の比較



社会人・大人として必要な知識や技能を活動場面ごとに洗い出して、細かい学習内容を決定

### 社会生活



### 単元・指導の工夫②

キーワードは『実践力の育成』

- ・実際の十日町地域での生活場面を想定して学習を進める（個々の実生活への落とし込み）
- ・校外学習等で、体験的に学習
- ・意欲の向上（必要性や良さを伝える）



### 成果と課題

《成果》○学習内容の精選・整理・明確化  
→指導の効率化と共通化

○身に付けさせたい力の明確化  
→生徒自身が自分の課題や目標を自覚

《課題》●3年間の単元配列の整理  
→学校行事や各学年の課題・発達段階に合わせた時数の割り振り

●発達段階に合わせた学習グループでの指導  
→各グループに合った計画や学習内容の作成、実践の蓄積